

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	令和 7 年度 甲州市社会教育委員の会
開催日時	令和 8 年 3 月 17 日（火）14 時 20 分～14 時 55 分
開催場所	甲州市民文化会館 2 階 大会議室
議題	（1）令和 7 年度社会教育委員の会活動報告について （2）令和 7 年度生涯学習課社会教育担当事業の実施報告について （3）その他
出席委員	町田信次委員、五味一夫委員、窪田道忠委員、青柳仁美委員、雨宮眞司委員、中山由季委員、山本睦委員、古屋美智子委員、里吉武仁委員、丹澤千明委員、小林正治委員、石田春雄委員
会議の公開又は非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の人数	0 人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る事項	甲州市教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 連絡先：0553-32-5097
その他	

- 事務局 本日は、年度末の大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。開会に先立ち、吹田孝雄委員、渡邊尚英委員から欠席する旨、連絡をいただいておりますのでご報告いたします。ただ今から令和7年度 第3回甲州市社会教育委員の会を開催いたします。はじめに、相互にあいさつを交わしたいと思います。皆様ご起立ください。「相互に 礼」 ご着席ください。それでは、山本議長からご挨拶をいただきます。
- 山本議長 議題の中では、関ブロや高校生と語る会などの各事業について、丹澤副議長、田邊副議長をはじめ皆さんの協力があつたからこそうまくいったと思います。今回の会議が本年度最後の会議となりますがスムーズに進行できますようご協力をぜひよろしくお願いいたします。
- 事務局 ありがとうございます。
- 事務局 では早速議事に入りたいと思います。議事の進行は恒例により山本議長お願いいたします。議事の進行をよろしくお願いいたします。
- 山本議長 はい。それでは議事に入ります。議題の（1）令和7年度社会教育委員の会活動報告について、事務局から説明をお願いいたします。
- 事務局 お手元の資料1の1ページから4ページをご覧ください。4月22日、第1回社会教育委員の会を開催いたしました。今年度の社会教育委員の会及び生涯学習課社会教育担当の事業を説明させていただきました。5月29日、9月25日、3月10日の3回、山梨県社会教育委員連絡協議会理事、担当者会が開催されました。山本議長にはご出席をしていただきました。6月13日には山梨市民会館ホールを会場に通常総会及び研修会が開催されました。今年度は、甲州市が総会議長の当番で丹澤副議長に務めていただきました。7月18日第1回社会教育指導者研修が開催され6名の委員の方が参加していただきました。11月11日第2回社会教育委員の会及び「高校生の目を通して地域を考えよう～高校生と大人の本音の語り合い場～」事前学習会を開催しました。11月20日、21日と第56回関東甲信越社会教育研究大会神奈川大会へ5名の委員さんに参加していただきました。参加された青柳委員から後ほど参加された感想をお願いしたいと思います。11月28日山梨県社会教育研究大会は山梨市民会館ホールで開催され、4名の委員さんの参加がありました。12月10日第2回社会教育指導者研修会が開催され5名の委員の方に参加していただきました。12月18日「高校生の目を通して地域を考えよう～高校生と大人の本音の語り合い場～」を塩山高校創設館にて開催いたしました。「すべての人が幸せに暮らせるウェルビーイングに向けて」を副題に事前学習から講師を依頼しました、ファシリテーターの田中 実さんのご協力のもと高校生が感じているウェルビーイングから地域のウェルビーイングについてグループワークを行いました。大変、有意義な時間になったと思います。お手元には高校生の感想と当日の様子をまとめた報告書と、参加された委員の方から頂きましたアンケートをまとめさせていただきましたのでご報告させ

ていただきたいと思います。

山本議長 ありがとうございます。事務局の説明が終わりましたので、何かご質問等ありますでしょうか。付け替え付け加えさせていただくことが一つあります。私は県の社会教育委員を務めております。県の社会教育委員では今提言書を作っており、その中に「高校生と語る会」の活動が事例の１つに入りました。事例が６ありますけども、その中の一つになります。これは社会教育委員のみへの配布ではなく、社会福祉協議会とか、子育てとか、学校関係へも配られます。高校生と語る会は来年度は１０年目の活動になります。実績ができたということで報告させていただきます。また、６月１３日に開催されました山梨県社会教育委員連絡協議会の総会で議長を甲州市が担当しました。丹澤副議長が議長となって進行していただきました。とてもスムーズに会を進めていただきました。ありがとうございました。次に、１１月２０日、２１日に開催されました、第５６回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会に参加されました青柳委員に報告をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

青柳委員 今回初めて社会教育研究大会に参加させていただきました。第５６回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会が横浜の関内ホールを中心に行われました。１日目の記念講演で誰もが自分らしく生きることができる社会を目指してということで、認定 NPO 法人スローレーベルの芸術監督されている栗栖さんが講演をしてくださいました。この方は、２０２０年パラリンピックの開閉会式で企画演出、振り付け等をされた方で、TBS のひろおびの木曜コメンテーターをされていて、非常に身近な方でした。共生社会の実現には障害のある人もない人も互いにその人らしさを認め合い、かつ誰もが自分らしく生きていくことができる社会を築いていくことができるっていうことを中心にこの講演をされていました。パラリンピックのことなど様々な内容を含めて話してくださいました。その後、シンポジウムが行われました。全ての方が学び続けられる社会をつくるために、社会教育ができることというテーマで三つの事例発表がありました。青木さんという厚木市立森の里公民館の前地区館長された方と、東京都大東区のエデュコムで社会教育主事をされている阪本さん、それから、相模原市の社会教育委員の渡辺さんという方がそれぞれ発表をしてくださいました。それぞれの立場から今抱えている課題やそれが実践の場を発表していました。２日目は横浜市の開港記念会館で第２分科会方に参加しました。次の世代に繋ぐ持続可能な社会というテーマで助言者に青山学院大学の准教授の大木さん、事例発表は市貝町のジュニアリーダースクラブの会長さんと副会長の２名、それから神奈川県藤沢市の方２名が事例発表をしてくださいました。市貝ジュニアリーダースクラブの方たちは高校生や大学生などが中心になって、町を元気に、町の知名度アップ、地域の活性化などを目的として、町内在住の若者に市貝に愛着心を持ってもらうようなイベントの開

催、取り組み、そして音楽フェスをしたということを発表してくださいました。非常に大盛況だったということで、いい発表でした。藤沢市の方の発表は、高校生から大学院生までの若者が約半年間、地域の NPO でインターン生として活動するというものでした。目的が、若者が社会貢献活動をできるだけ早い時期に体験することによって、次世代の街作りや地域課題の解決に携わる担い手を育成することなどを軸にやっているということが発表されました。両方のところの発表を聞きながら、甲州市で行ってる高校生と語る会に昨年度と今年度参加させていただいて、町が元気になっていくこれからの世代の人たちが活躍するっていうことが町全体を元気にしていくことなんだなと思いました。高校生が次の進路を選ぶときにどう自分たちが住んでる町を活性化して、これから元気になるかっていうこともやっぱり大切だなっていうことを、この大会に参加させていただいて感じました。私は初めて参加しましたが、皆さんとの心親睦を深めることができた研修でもあったし、それから自分にとっても大会の内容が若者のを元気にするまちってというのはこれが大事だなっていうことを感じた研修でした。以上です。

山本議長 青柳委員ありがとうございました。5 名で参加しましたが参加していただいた窪田委員、一言いただいてもよろしいですか。

窪田委員 今年の 3 月で委員を退任しますが、5 期 10 年務めてきました。社会教育というのは学校教育がまず終わった後、社会教育になるんですが、非常に分野が広いです。人間同士のコミュニケーションというのは非常に大事になるということ。今 SNS などで情報が散乱してますし、メールでは感情が伝わらないんですね。そういう今の世の中になっていますが、お互いに目を見て、情報交換をやっていくことに社会教育が必要な幅を増やしてくるんじゃないかと感じます。それで私も研究大会に 4 回 5 回ぐらい参加し、いろいろな勉強になりました。各地域で一生懸命に社会教育に関して取り組んでいると感じました。皆さんには今後も続けて、甲州市のために大いに役立ってほしいと思っています。はじめは社会教育とはどういうことをするのかというところから入りましたが、10 年も経つとある程度要領がつかめてきて、高校生と語る会は非常に良かったです。若い人と話すことは非常にためになりました。本当にありがとうございました。

山本議長 窪田委員ありがとうございました。三枝委員からも一言よろしいでしょうか。

三枝委員 研究大会にバスで行ったこともありましたが、いろいろ勉強をする中で、楽しい時間を過ごさせていただきました。私も今期で退任になりますが、窪田委員と同じく 5 期 10 年務めさせていただきました。途中、山本議長の発表もあり、助け合いながら一緒にやっていけたかなと感じています。10 年近くやってきましたが SDGs を始めウィルビーングなどいろいろな勉強させていただきました。いろんなイベントとか、いろいろ経験さ

せていただきました。ありがとうございました。

山本議長 三枝委員ありがとうございました。他に何かある委員の方はいますでしょうか。いないようなので、次回の関東甲信越静社会教育研究大会についてご案内します。令和8年の11月19日20日で開催されます会場は群馬県です。11月は都合つけていただいて、バスで行ければいいなと思いますので、予定を立てていただきたいと思います。では次に高校生と語る会について、事務局の方で塩山高校から参加した生徒の感想を集めていただき、当日の様子もわかるように冊子を作っていただきました。参加された委員の方のご意見もまとめておりますので後ほどゆっくりとご覧ください。参加された委員の中で何かご意見やご質問感想などありますか。参加された小林委員、いかがでしょうか。

小林委員 高校生と話すことはとても新鮮なことでした。一生懸命に活動しなければならなかったと感じました。機会があれば様々な活動に参加して皆さんと親睦を深めていこうと思っております。目を見ながら話をするのはとても大事だと思っています。こういった会議を増やしていきたいというふうに思いました。

山本議長 小林委員ありがとうございました。それでは(2)令和7年度生涯学習課社会教育担当事業の実施報告についてに移ります。事務局説明をお願いします。

事務局 それでは、令和7年度生涯学習課社会教育担当事業の実施報告について説明させていただきます。はじめに、5ページから19ページの資料2をご覧ください。生涯学習課社会教育担当事業をまとめさせていただきました。社会教育事業につきましても、委員の皆様には大変お忙しいなかご協力をいただき、ありがとうございました。今年度は終戦80年事業として平和講演会を2回開催いたしました。また、歴史民俗資料室にて平和展～平和な世界に子どもたちに伝えたい～甲府くうしゅうの話「かみず」原画展を8月31日まで行いました。甲州市アドベンチャークラブの年間を通しての活動や、勝沼・大和少年ジャンボリーの開催、青少年育成甲州市民会議主催のさわやか講演会などの青少年の健全育成事業、また、4回にわたる宇宙の学校の開催や市民教養講座の開催など、生涯学習の推進を行いました。来年度につきましても、委員の皆様のご協力をよろしく願いいたします。以上です。

山本議長 説明が終わりました。ご意見やご質問などがありましたらお願いいたします。よろしければその他ですが何かありますでしょうか。事務局お願いします。

事務局 その他としまして、令和8年度の第1回社会教育委員の会を4月23日または24日に開催したいと思っております。決まりましたら追って通知を送りますので、出欠席の回答をお願いします。山梨県教育委員会から社会教育委員の手引きおよび社教連会報97、98と社教情報94号が届きました。

また、東山梨教育事務所が発行しております情報誌エリアウェブを本日、お手元に配布させていただきましたのでご確認いただき、ぜひ、ご利用いただきますようお願いいたします。以上です。

山本議長 その他ないようでしたら以上で議事は閉じたいと思います。スムーズな議事進行にご協力をいただき、ありがとうございました。では事務局へお返しします。

事務局 山本議長、議事の進行ありがとうございました。以上をもちまして第3回社会教育委員の会を閉会いたします。